

板山っ子だより

半田市立板山小学校 令和7年度 学校だより 10月号 令和7年10月1日発行

「勝ちたい」より『変えたい!』

先月、車いすテニスプレーヤーの小田凱人選手が、生涯ゴールデンスラムを史上最年少の19歳で達成しました。ちなみに、生涯ゴールデンスラムとは、テニスの四大大会(全豪オープン・全仏オープン・ウィンブルドン・全米オープン)の全てで優勝するとともに、パラリンピックで優勝することを意味します。

さて、私が伝えたいことは、彼が生涯グランドスラムを達成したことではなくて、試合後のコメントについてです。以下は、9月10日中日新聞朝刊に掲載された内容です。

来年の目標に、一年間で四大大会を全制覇する「年間グランドスラム」を掲げ、「来年は負けなして」と意欲を見せた。

健常者も参加する車いすテニスの大会の構想も明かし、「誰でも車いすに乗ってテニスをしても、いいんじゃないかと。もっと強い人が出てきたら、もっと僕も燃えるかもしれない」と思いを語った。

小田選手は、今ですら華々しく車いすテニスプレーヤーとして大活躍を していますが、病気で車いすユーザーになる前は、サッカー選手を夢見て いた少年でした。きっと私たちでは想像もできない苦しみや悲しみを乗り 越えて今があることでしょう。しかし、失ったものに目を向けるのではな く、残されたものを最大限に生かすことに力を注ぐポジティブシンキング が偉大なる彼を支えている原動力であることは間違いないでしょう。



だからこそ、健常者とともにプレーする大会の構想が生まれてくるのでしょう。この考え方に私はこころの底から感動しました。

また、ある番組のインタビューでは、タイトルに書いたように**「勝ちたい」よりも『変えたい!』** というコメントが、まさに本校の目指す共生社会の実現に向けた人材育成につながっており、大いに共感しました。

併せて、パリパラリンピック優勝の際に残したコメントにも実に重みがあると感じました。

僕は、金メダルを獲るためにここに来たんじゃなくて、

優勝して、社会を変えるためにここに来た!

10月1日(水)から7日(火)までは、『半田ハッピーウィーク』です!

答えなき問に自問自答を繰り返し、自他の『幸せ』について、考える機会としましょう。 併せて、本校の教育理念のひとつである『共生』の精神、すなわち、『自分を大切にすると ともに、人の良さを認め、ともに生きる』ことも見つめ直す機会としましょう。 去る9月25日(木)には、ご多用の中、学校公開日にご参観いただき、誠にありがとう ございました。

また、日頃は、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。 今後も、家庭と学校・地域が一体となって子どもたちの健全育成に努めていきましょう。

お礼とお知らせ

Ⅰ 移転50年・創立 | 50周年記念式典について

- (1) 11月15日(土) よもぎまつりの午後から本校体育館で記念式典を行います。
- (2) 会場のスペースの関係から、**各世帯2名まで**といたします。ご理解とご協力をお願い します。

なお、詳細は、追ってお知らせいたします。

2 歴史パネルの展示について

記念式典当日、**体育館後方に板山小学校歴史パネルを展示**いたします。ぜひ、ご覧いただき、本校の歴史を感じていただけたら幸いです。

【10月の主な行事予定】

月/日	曜日	予 定	月/日	曜日	予 定
10/1	水	半田ハッピーウィーク パラ教育講演会+ガチ対決	10/17	金	3限登校(6年) パラ教育体験授業(4年)
2	木	校区探検(2年) 5時間授業	18	土	
3	金	5時間授業	1 9	日	
4	土		2 0	月	食の指導(4年)
5	日		2 1	火	出前授業(3年)
6	月	教育相談	2 2	水	
7	火	▼ PTA常任委員会	2 3	木	
8	水	半田特別支援学校交流(5年) 出前授業(4年) ▼	2 4	金	学校訪問(4時間授業)
9	木	委員会・教室ワックスがけ	2 5	土	板山区民文化祭
1 0	金	校外学習(3年) 教育相談	2 6	日	▼
1 1	土	- N	2 7	月	おだんごはん
1 2	日	(Service)	28	火	就学児健診・40分4時間授業
1 3	月	/ スポーツの日	2 9	水	市内施設バス見学 (3年)
1 4	火	稲刈り(5年) 修学旅行事前指導(6年)	3 0	木	0
1 5	水	修学旅行(6年)	3 1	金	
1 6	木				"" " "